

令和 7年度 事業計画（案）

令和7年度スローガン

『 会員間の協力！ 適正なレンタル価格の再考察と情熱的な取組み 』
（副題） 魅力あるレンタル業界を、しっかり未来へつなぐ！

1. 一般社団法人日本建設機械レンタル協会・九州ブロックとの連携・協力

（1）役員会・理事会・各委員会への参加と会員への伝達、推進

《九州ブロック事業計画基本方針》

業界の喫緊の課題である原材料高騰等への対策、働き方改革への取り組みなど、レンタル業界に関するさまざまな課題に対して、委員会を中心として真摯に向き合い、採用希望があふれる魅力ある業界になるように協会会員が自ら一步を踏み出せるよう活動していく。

（一社）日本建設機械レンタル協会 九州ブロック

- ① 経営者原価意識等の向上と社員への徹底
- ② 新規会員加入の促進と会員同士の情報交換、懇親の機会創出
- ③ 教育活動の一層の充実と勉強会・講習会の実施
- ④ 流通問題に対する情報共有と課題の抽出
- ⑤ 業界としての働き方改革の検討と推進
- ⑥ 会報及びホームページ活用による広報活動の推進
- ⑦ 賛助会との連携/コミュニケーション強化
- ⑧ 行政官庁や関係機関との連携推進

2. 総会、定例会の開催

3. 忘年会の開催

4. 建設機械整備技能士2級(1級・特級含む)受検準備講習会の実施（渡辺）

5. i-Construction勉強会の開催（谷川）

6. 営業マン・フロントウーマン・サービスマン研修の開催（佐藤）

7. ボウリング大会の開催（白石）

8. 親和会の開催（福田）

9. 研修旅行の開催（松永、白石）

10. 協会の活動の記録とホームページの更新（國元）

11. 不良ユーザー共有等の有効活用推進（竹丸）

12. レンタル原価算出勉強会（谷川）

13. 先進企業視察（竹丸）